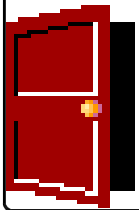


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

No. 16

桑村小学校令和5年5月23日 文責 渡邊

読書通信への意見、感想をありがとうございます！

4人の保護者から意見を寄せていただいたので紹介します。

『読書活動の扉を開く』5月19日号を読んだ感想

更新のお知らせをしていただき、さらにはメールで感想を送ることができるようにしてくださってありがとうございました！まさかこんなにスピーディに対応していただけだと思っておらず、とてもびっくりしています。通信を出遅れずに確認でき、こうして感想もお伝えしやすくなってうれしいです！

「読書の楽しさを自分の言葉で発表する」と決めた読書活動推進リーダーのお兄さんお姉さんの頼もしさが素敵です。発表を聞いた子どもたちも「自分もいつか発表するかもしれないからじっくり読んでみよう」とますます読書に身が入ったり、「次はあの本を読んでみたいな」と新しく本を知るきっかけになったり、良い流れが生まれて楽しそうです。みんなで同じ本を読んで、同じ本なのに全然違う色々な感想が出る雰囲気を楽しむ会があったらワクワクするなど、童心にかえり読書活動推進リーダーになったつもりで想像してしまいました。（1年生保護者より）

貴重な意見を寄せていただきありがとうございます。教頭がメールで感想や意見を書くことのできるシステムを作成したので、スムーズに保護者の皆様方の期待に応えることができました。早速にメールで応えていただきとても嬉しく思います。

また、読書活動推進リーダーの取組についてもコメントをいただきありがとうございます。昨年度からスタートした取組ですが、教師の指導とともに子供たち自身が読書活動の楽しさを広めていくことに特徴があります。今年度も5年生、6年生の新たなリーダーたちが活躍することを期待しています。

『読書活動の扉を開く』5月19日号を読んだ感想

第14号を読んでweb上で感想まで書けてとても便利になりました。ありがとうございます。あとはHPで読みにいくことに慣れるだけです。ただ、読み返ししながら感想を書けないのが今は不便と感じます。これもその内慣れるかな？
（2年生保護者より）

おっしゃる通り昨年行ってきた紙媒体での配付のよさはありますものね。電子媒体に変更することでご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。感想を寄せていただきありがとうございました。保護者の皆様方からの感想や意見は、学校と家庭とで教育活動を協働で推進していく上でとても大切なものとなります。これからもよろしくお願いします。



【読書を楽しむ子供の姿】

『読書活動の扉を開く』 5月22日号を読んでの感想

我が家はほぼ毎晩、寝る前に読み聞かせをしています。下の娘は、自分で字が読めるようになってからは、自ら読み聞かせをしてくれたり、静かだなあと思うと1人で読書をしたりしています。息子は本から得た知識を、クイズ形式で一生懸命教えてくれます。読み手に自分の考えや感動を分かりやすく伝える表現力はまだまだ乏しいですが、素直な気持ちを読書感想文で伝えてくれたら良いなと思いました。
(4年生保護者より)

毎晩、寝る前に読み聞かせをしているとのことと、とても素敵なことですね。お子さんが読書体験から得るものはとても大きなものがあると思われます。きっと「豊かな感性」が育まれていることでしょう。それがどのような形でいつ発揮されるのかが予想できないことに読書活動に関する効果の期待の困難さがあります。しかし、親子で楽しく読書を行うことがいちばん大切なことではないでしょうか？大切な力に見えるものだけではあません。見えない中に大切なものがあるように思います。見えない力は着実に育まれています。これからも読書を楽しみましょうね！

『読書活動の扉を開く』 5月22日号を読んでの感想

読書推せん文コンクール、楽しみです。我が子とは、その日あった印象的なことなどを話しているときに「いい感性だな」と思うことがあるのですが、それをきちんと文章化するのはまだ難しいようです。原生林のことを日記で書く宿題をしていた時、かわいらしい出来だったので口を出しませんでした。文章になっているとっていいのかな？という感じでした。でも形式などがちゃんと身に付いてしまうと書けないタイプの感想かもと思うと貴重な気もしますし、コンクールといえど拙いものでも受け入れてもらえる場だといいなと思います。(1年生保護者より)

「読書推せん文コンクール」の参加を私も楽しみにしています。令和4年度、読書活動の推進を全校体制で取り組んできた実績を踏まえ、子供一人一人が読書活動から発生する様々な思いを「読書体験」へと高めていくこと、そして、「感性」を育むには自分が外界から受けた様々な刺激を自分ごととして感じ取り、深く考え、その思考をつないで新たに形成した意味を自分の言葉で表現することで「感性」となることを大切に、令和5年度も取り組みたいと考えます。子供の「豊かな感性」がどのように発揮されるのかは、一人一人違います。その違ったそれぞれのよさを認め、励まし、伸ばしていくことが私たち大人の役割だと思います。これからも学校と家庭が協働で子供たちの「豊かな感性」を育てていけたらいいと願っています。

5月18日(木)のマルベリーの皆さんによる読み聞かせの様子です。子供たちの「豊かな感性」の伸張に地域の方々も応援してくださっています。本当に桑村小学校は幸せな学校だと強く感じています。



【お知らせ】

5月25日(木)は、第2回「親子読書の会」を予定しています。今回も親子で読書を楽しみたいと思います。是非、お越しください！

小さなお子さんでも中学生のお兄さんお姉さんも参加できますよ！